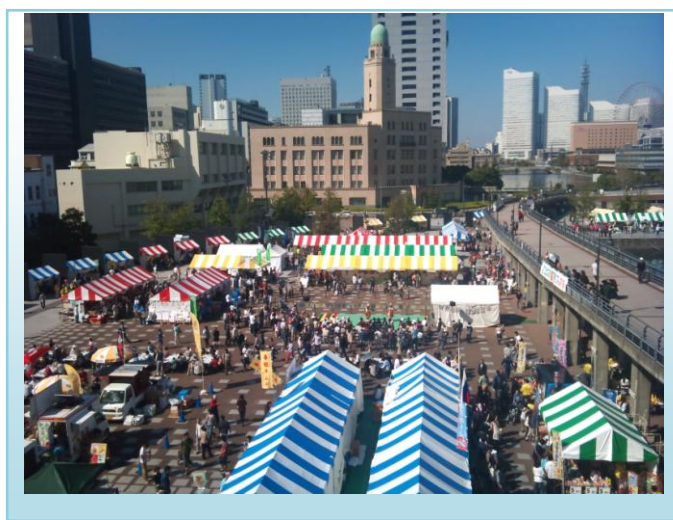


よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業 参加団体募集要項

Vol.2 よこはま国際フェスタ 2013 編



募集期間：2013 年 6 月 3 日（月）～28 日（金）

【開催日時】 2013 年 10 月 19 日（土）、20 日（日）

10：30～16：00

【会 場】 象の鼻パーク

〔所在地〕 横浜市中区海岸通 1

【主 催】 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

よこはま国際フェスタ 2013 プロジェクト

【URL】 <http://yokohama-c-festa.org/>

【Twitter】 @yokohamacplat

【facebook】 <http://www.facebook.com/yokohama.c.festa>

【事務局／お問い合わせ先】

（特活）横浜 NGO 連絡会

〔住所〕 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

〔Tel〕 045-662-6350

〔E-mail〕 dantai@yokohama-c-plat.org

〔受付時間〕 月～金 10：00～17：30

本要項の使い方

本要項は、別資料『よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業参加団体募集要項 基本情報編』について内容をご理解いただいてからお読みいただく内容となっています。

資料 P. 23 「よこはま国際フェスタ 2013 参加申込書記入方法」をご覧ください、お申込ください。
ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。

【目次】

I. よこはま国際フェスタ 2013 開催概要	3
II. 一般ブースで実施可能なこと	5
III. 食販ブースで実施可能なこと	6
IV. ブースのタイプと参加費	
一般ブース	8
食販ブース	9
V. ブースのタイプ	10
VI. オプション（備品）	12
VII. 全体に関わる事項	13
VIII. 食販に関わる事項（食販ブース出展の方は必ずお読みください）	
1. ブース内での注意事項	15
2. メニュー決定までの流れ	16
3. リユース食器とデポジット制の導入	17
4. 使用するリユース食器の種類とレンタル価格	18
5. ブース内の給排水	20
IX. 参加が決定してから当日までの流れ	21
X. 参加申込書記入方法	23

【昨年の様子】

赤レンガ倉庫方面



日本大通方面



転車台おんがくひろば



会場内 Aゾーン

Ⅱ. 一般ブースで実施可能なこと

1. 参加団体の活動紹介
2. 参加団体が支援やプロジェクトを実施している国・地域の物品、フェアトレード品の販売
3. 支援のためのリサイクル品の販売
4. 食品の販売

下記条件を満たしており完全にパックされた既製品

(例) 箱入りティーバック、袋入りキャンディー、缶詰、瓶詰、缶入り飲料等

【条件】①営業許可を受けた施設で製造されたものであること

②食品衛生法上定められた表示（和文）がされていること

※個人輸入で検疫を受けていない食品は販売が一切認められませんのでご注意ください。

5. 酒類の販売〔酒税法第9条により〕

『酒類小売り業免許』取得団体のみ。

ただし、免許を持っていない団体でも、開封し容器に注いでの販売でしたら可能です。

6. 試飲・試食

◆ 4～6については、福祉保健センターへの届け出が必要となります。中福祉保健センターへメニューを提出した際に指導があった場合は、その指示に従っていただきます。また、事前に提出されたものの以外は、販売・提供ができませんのでご注意ください。

[注意事項]

1. 販売禁止となっているもの

- ①法令で販売・所持が規制されているもの
- ②公序良俗、モラルに反するもの
- ③商品に関する契約などで譲渡・転売が禁止されているもの
- ④悪用されるおそれのあるもの
- ⑤青少年の保護育成上好ましくないもの
- ⑥危険なもの
- ⑦他人の権利・利益を侵害する可能性のあるもの
- ⑧その他、主催者が不適切と判断したもの

2. ブースを離れてのチラシ配布や販売行為は禁止です

3. 各団体から出たゴミはお持ち帰りください。会場内のゴミ箱には捨てないでください

Ⅲ. 食販ブースで実施可能なこと

1. 参加団体の活動紹介

食販ブースは“食”を通して様々な国の文化に触れてもらうことを目的としています。

ブース内には、必ずその国の紹介や団体の活動内容を掲示してください。

2. 参加団体が支援やプロジェクトを実施している国・地域の物品、フェアトレード品の販売

ただし、動植物は衛生上により販売および展示は禁止です。

3. 食品の販売

以下の条件を守り、保健所の許可を得たメニューのみ販売が可能です。

	テントブース	キッチンカー
会場での調理	<u>「まな板・包丁」は使用不可</u> 事前に下ごしらえをしたものを持参し、会場で再加熱してください。	<u>「まな板・包丁」は使用可能</u>
取扱可能な食品	❶最後にしっかり加熱調理をして販売するもの ※生煮え、生焼けは不可 ❷容器・包装に入った加工食品 〔例〕既成の弁当／容器入りアイスクリーム／ビン・缶入りジュース等 ※営業許可を受けた施設で製造されたものであること ※食品衛生法上定められた表示（和文）がされていること ❸酒類 ただし、酒税法第9条により免許を取得している団体としていない団体では販売方法が異なります。 ◆『酒類小売業免許』を取得している団体 ⇒缶および瓶のまま販売可能 ◆『酒類小売行業免許』を取得していない団体 ⇒封を開け、容器に注いでの販売のみ可能	

	テントブース	キッチンカー（軽自動車のみ）
取扱できない食品	❶ 最終調理過程で過熱の伴なわないもの [例] ソフトクリーム／ディッシャーアイスクリーム（丸いスプーンの形をした器具ですくい取って容器に移すアイスクリーム）／寿司／おにぎり／サラダサンドウィッチ／かき氷等 ❷ 生野菜が入っている料理の販売 ❸ 乳類（牛乳・乳酸菌飲料）の販売 ❹ 食肉（生肉・冷凍肉・生ハンバーグ等） ❺ 魚介類（鮮魚・冷凍魚等）の販売 ❻ 個人輸入で検疫を受けていない全ての食品	特になし * 一品目のみです。 ただし、飲料は別扱い

〔水の供給〕

会場である象の鼻パークには、給排水設備がないため、横浜市水道局の協力により給水車から水の提供を受けます。10月19日、20日ともに給水車からの水の供給時間は9:00～16:00（予定）です。

ブース内シンクの水タンクの交換は運営スタッフが行いますが、可能な範囲で構いませんので団体のみなさまもご協力をお願いいたします。

合わせて「食販に関わる事項」P.15 も、ご参照ください

IV. ブースのタイプと参加費

各ブースタイプの広さは、P. 10「ブースのタイプ」およびオプションP. 12を参照。

【一般ブース】

	ブースのタイプ 参加区分	A タイプ	B タイプ (A タイプの 2 倍の面積)	C タイプ (テントなし プロムナード下)	参加費に含まれる備品
[1]	NGO／NPO	12,500 円	24,000 円	—	①団体名パネル ②机 1 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 1 脚 ④夜間用横幕
[2]	地域国際化協会	12,500 円	24,000 円	—	
[3]	国際機関	19,000 円	37,000 円	—	
[4]	行政／大使館	—	48,000 円	—	
[5]	大学／各種学校	55,000 円	100,000 円	—	①団体名パネル ②机 2 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 2 脚 ④電源 900w1 台 ⑤夜間用横幕
[6]	企業	—	120,000 円	—	
[7]	中小企業応援枠	30,000 円	50,000 円	—	①団体名パネル ②机 1 台 (W1800×D600×700) ③折りたたみイス 1 脚
[8]	ソーシャルビジネス 応援枠	12,500 円	24,000 円	—	
[9]	小・中・高／ 外国人学校応援枠	12,500 円	24,000 円	無料	

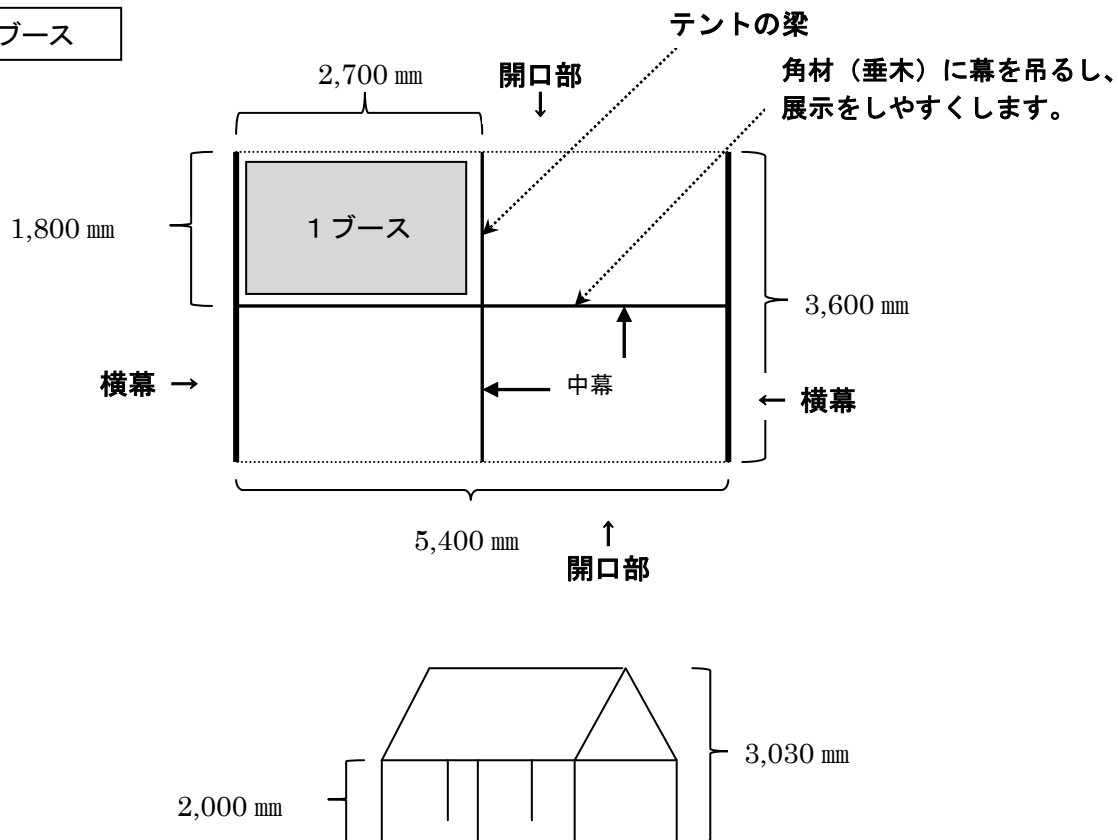
【食販ブース】

	ブースのタイプ 参加区分		キッチンカー 軽自動車のみ	参加費に含まれる備品
		D タイプ		
[1]	NGO／NPO	24,500 円	—	①団体名パネル ②机 W 1 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 1 脚 ④食器洗浄／手洗い用シンク (隣りのブースと共用) ⑤夜間用横幕
[2]	地域国際化協会	24,500 円	—	
[3]	国際機関	38,000 円	—	
[4]	行政／大使館	60,000 円	—	①団体名パネル ②机 W 1 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 1 脚 ④食器洗浄／手洗い用シンク (隣りのブースと共用) ⑤夜間用横幕
[5]	大学／各種学校	102,500 円	—	①団体名パネル ②机 W 2 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 2 脚 ④食器洗浄／手洗い用シンク (隣りのブースと共用) ⑤電源 2800w1 台 ⑥夜間用横幕
[6] ①	企業 (テント)	150,000 円	—	
[6] ②	企業 キッチンカー * 軽自動車のみ	—	150,000 円	
[7]	中小企業応援枠	62,500 円	150,000 円	①団体名パネル ②机 W 1 台 (W1800×D600×H700) ③折りたたみイス 1 脚 ④食器洗浄／手洗い用シンク (隣りのブースと共用) ④夜間用横幕
[8]	ソーシャルビジネス 応援枠	24,500 円	—	
[9]	小・中・高／ 外国人学校応援枠	24,500 円	—	

V. ブースのタイプ

A タイプ

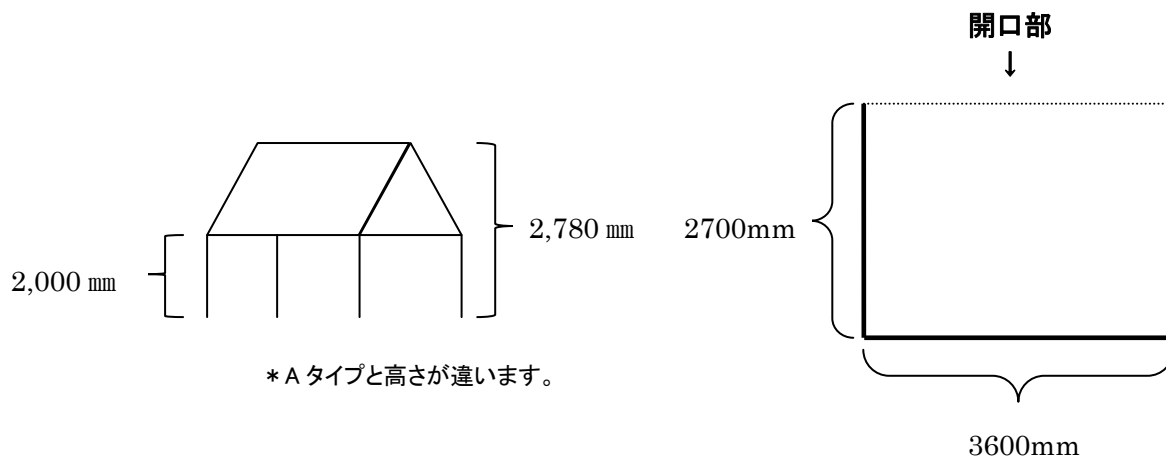
◆一般ブース



B タイプ

◆一般ブース

A タイプの 2 倍の面積です。



C タイプ

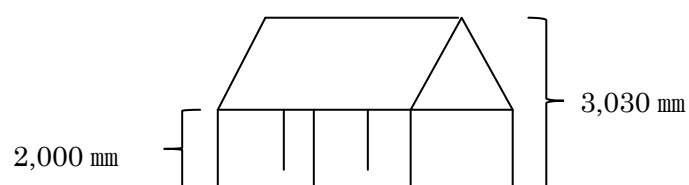
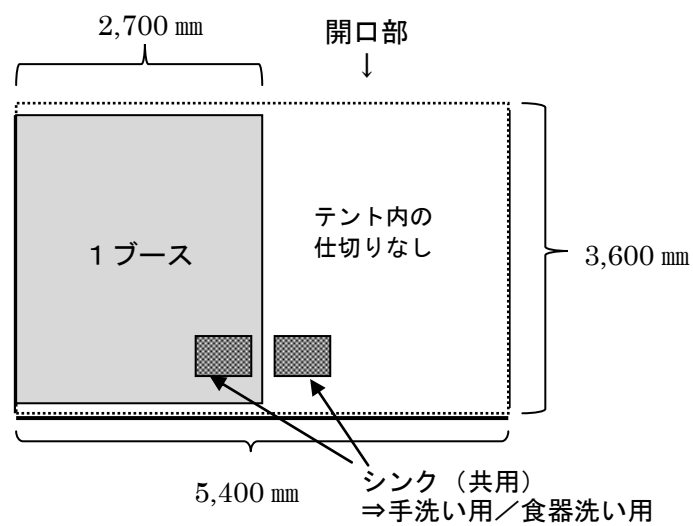
◆一般ブース

小・中・高等学校応援枠用



D タイプ

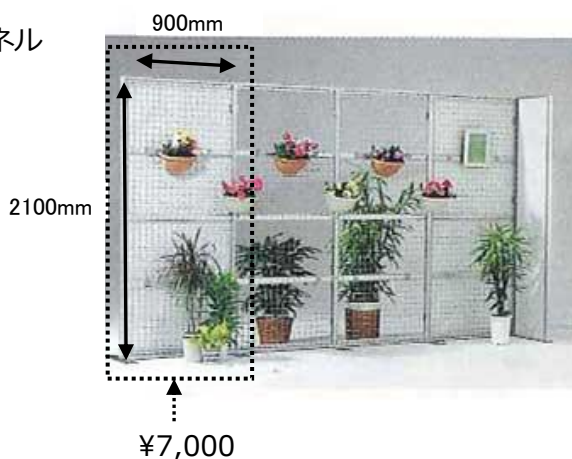
◆食販ブース



VI. オプション（備品）

備品名	サイズ／量等 (机のサイズ：mm)	単価	備考
机 W（ワイド）	W1800×D600×H700	1,500 円	代用品の持込み可
机 S（シングル）	W1800×D450×H700	1,300 円	代用品の持込み可
イス	折りたたみパイプ式	500 円	代用品の持込み可
メッシュパネル (下記イラスト参照)	W900×H2100	7,000 円	アルミ製 ウエイト（2 個/40kg） 含む
電源 900W	コンセント数 2 口	10,000 円	持込み不可 PC 使用可
電源 2800W	コンセント数 3 口	26,000 円	持込み不可
LP ガス 5 Kg	* ホース付き * コンロ・五徳なし	3,500 円	持込み可 ⇒安全基準に沿って 取り扱いをしてく ださい。
LP ガス 8 Kg		3,800 円	
LP ガス 10kg		4,000 円	
消火器	薬剤容量：1.5L	2,500 円	放射時間：28 秒 放射範囲：3～7m

* メッシュパネル



* 代用品の持込み

安全に配慮されたものに限りです。

* 発電機の使用

- ①使用する機材の容量を必ず確認をしてお申し込みください。
- ②使用電力以上になるとブースへの電気の供給が停止しますのでご注意ください。

* パネル類の持込み

持ち込みをご希望の場合は、必ず事務局にお知らせください。転倒危険防止のため設置・固定方法を確認後設置の許可をいたします。

Ⅶ. 全体に関わる事項

1. 保険への加入

当日は主催者がイベント保険に加入します。対象者は、参加団体、来場者、運営スタッフですが、事故の状況により摘要されない場合がありますので予めご了承ください。

2. 募金活動

横浜市港湾局の規定に基づき、今年度は、以下の要領で会場内で募金活動を実施いたします。

募金の名称『象の鼻 C プラット募金』(仮称)

- (1) 募金活動実施主体：よこはま国際フェスタ 2013 プロジェクト
 - (2) 実施事務：プロジェクト事務局（特活）横浜 NGO 連絡会
 - (3) 今年のテーマ「横浜から世界貧困と多文化共生を支援する」(仮称)
 - (4) 募金の条件：テーマに基づいた活動のための募金
 - (5) 実施方法：
 - ①参加団体から事前に募金の受取希望団体を募る
 - ②受取を希望した団体は、申請書に用途等を記入し事務局に提出
 - ③主催者による審査と受取団体の決定
 - ④港湾局への申請
 - ⑤フェスタ当日は、主催者が作成したポスターを表示した募金箱を各ブースに設置
 - * 各団体独自の募金箱は使用できません。
 - ④10月20日（日）フェスタ終了後に、運営スタッフが募金額の確認
 - ⑤後日、報告書に記載し事務局に提出
- * 港湾局への申請および報告は事務局が一括して行います。

3. 荷物の搬入・搬出

(1) 搬入・搬出日時

【搬入（予定）】10月19日（土）、20日（日）7：00～

（ただし、車輛による搬入は9：00まで）

* 前日の18日（金）は、業者による会場設営中のため荷物の搬入はできません。

【搬出（予定）】10月19日（土）、20日（日）16：45～19：00

(2) 搬入・搬出方法

【宅配便】

【搬入】宅配業者に依頼し、フェスタ当日の朝、会場に配達できるようにします。会場である「象の鼻パーク」宛の直接送付はできません。

【搬出】フェスタ終了後、会場内に宅配便専用デスクを設置します。着払いで送付が可能です。

【車輛】事前に許可された車両のみ、指定した時間内にブース近くまで乗り入れが可能です。

4. 夜間の参加団体の荷物

団体の責任において、10月19日（土）のみ貴重品以外の荷物の留め置きが可能です。
夜間は警備員が常駐します。

5. 駐車場

参加団体用の駐車場のご用意はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。また、周辺は駐車禁止となっていますので、路上での荷物の積み下ろしも厳禁です。

6. 物品の固定方法

【使用可能】跡が残らないテープ（養生テープなど）

S字フック（テントの支柱直径：約3.2cm）

ワイヤー（ただし、プロムナード下の柱には、柱とワイヤーの間に段ボールや厚紙などを挟んでから巻いてください。）

【使用不可】ガムテープ、強力な（両面）粘着テープなど跡が残るもの

7. 水の供給

会場である象の鼻パークには、給排水設備がないため、横浜市水道局の協力により給水車から水の提供を受けます。両日ともに給水車からの水の供給時間は9:00～16:00（予定）です。

8. イベント中止の場合

1) 中止の条件：荒天（台風、強風など）、大きな自然災害等の場合

【連絡方法】中止の場合のみ各団体の責任者の方に、事務局担当者より緊急連絡先にご連絡します。

2) 出展料／オプション代：既に費用が発生しているため返金はありません。

3) リユース食器代：[両日中止] ご請求いたしません。

[1日のみ中止] 開催日分の枚数をご請求いたします。

Ⅷ. 食販ブースに関わる事項

1. ブース内での注意事項

1) 食品の取り扱い

- ① 清潔な衣類を着用すること
- ② 石けんを使って手洗いを頻繁にし、衛生を保つこと
- ③ 以下の人は食品の取扱いに携わらないでください
 - ア) 感染症にかかっている人
 - イ) 下痢・発熱・嘔吐の症状がある人
 - ウ) 風邪をひいている人
 - エ) 手に傷、化膿がある人

2) 食品の調理・加工・保管

① 食材の保管

痛みやすく保冷が必要な食品・原材料を取扱う場合は、冷蔵庫またはクーラーボックス等で、適正な温度管理をしてください。

(例) フランクフルト、飲み物に使用するミルクなど

- ② 「異物の混入」には十分ご注意ください。
- ③ 使用する原材料・食品等の保管はフタ付きの容器を用いて衛生的に行ってください。
- ④ 夜間は電源を切りますので、冷凍保存が必要な食材は必ずお持ち帰りください。

3) 火気の使用

- ① ガスを使用する際には、ガス漏れや直火からの引火にご注意ください。
- ② カセットコンロの上に鉄板を乗せることは、爆発事故の原因になりますので禁止です。
- ③ 油を使用する場合は油はねガード等を使用し、来場者の動線や周りのブースに飛ばないようにご注意ください。また会場や備品を汚さないよう注意してください
- ④ 火を使用する団体は、容量が 1.5L 以上の消火器を必ず用意し、ブース内に置いてください(オプションで申込み可能です)。*今年度より必須となりました。

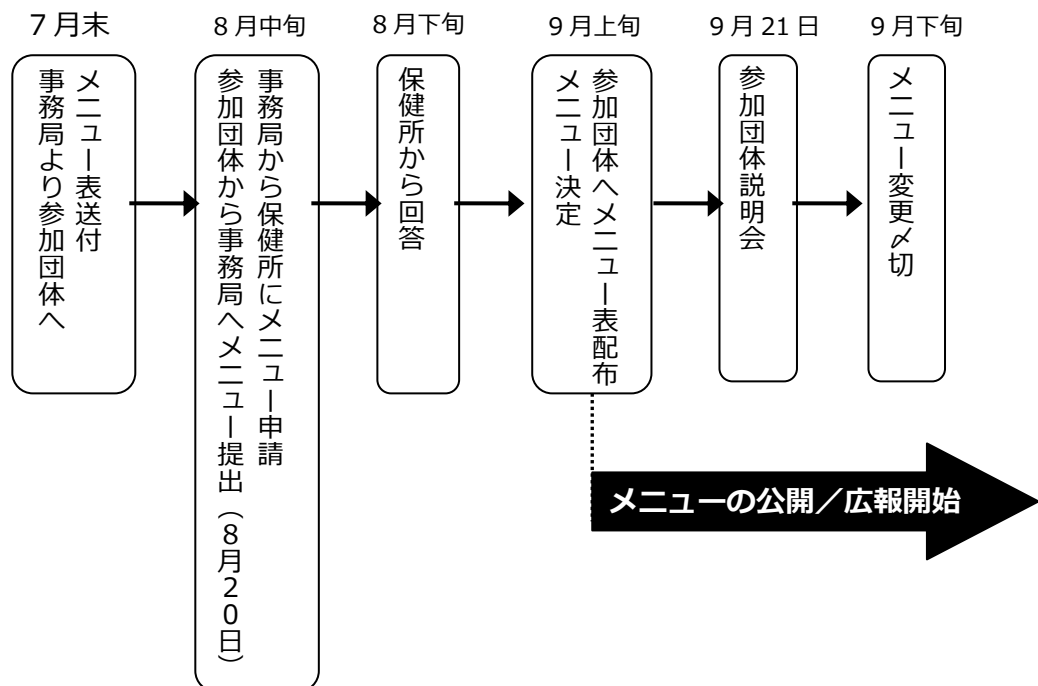
4) 食品の販売

- ① 加熱したものを温かいうちに売ってください。翌日への持ち越しはしないでください。
- ② カレーやシチューなどは前日にしっかり煮込んだあと急速に冷まし、フェスタ当日は低温状態で会場に運び、再加熱をしてください。
- ③ 来場者には購入後、会場内でできるだけ早く食べてもらうように周知してください。
- ④ ブースからはみ出での調理・販売は禁止です。
- ⑤ 保健所の指導により、ブースの横幕の解放は禁止です。

5) 団体から出されたゴミ

必ずお持ち帰りください。会場内のゴミ箱には捨てられません。

2. メニュー決定までの流れ



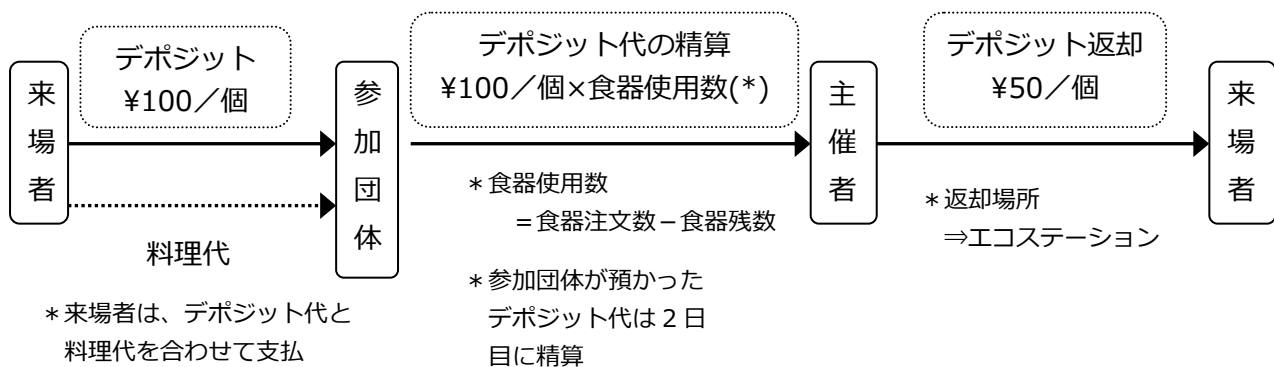
3. リユース食器とデポジット制の導入

「よこはま国際フェスタ」では、ゴミの減量化に取り組んでいるため、世界のフードゾーンでは洗って繰り返し使用するリユース食器を使用しています。リユース食器の回収率のアップにもご協力ください。

デポジット代は、食販団体の皆さまが来場者から徴収をし、預かり金として保管していただきます。2 日目イベント終了後、確定し後日請求となります。お手数をおかけしますがご協力のほどお願いいたします。

1) デポジット代の徴収方法と流れ

1. 料理販売時に、お皿を使用する場合は来場者から料理代と一緒に 1 皿につき 100 円のデポジット代を徴収してください。ただし、スプーン、フォーク、箸は徴収不要です。
2. 食器持参の来場者からは、デポジット代の徴収は不要です。
3. 来場者がエコステーションに食器を返却すると 50 円返金されます。残りの 50 円は、リユース食器導入の運営費や食器が紛失・破損した場合の弁償費用となります。



4. リユース食器の残数確認

〔日時〕 10 月 20 日（日） 16 : 00～17 : 00

〔確認場所〕 エコステーション

5. 請求日と請求方法

フェスタ終了後 2 週間以内に請求書を郵送

4. 使用するリユース食器の種類とレンタル価格



カップ (大) 容量 : 540ml
レンタル料 ¥12



カップ (中) 容量 : 450ml
レンタル料 ¥12



カップ (小) 容量 : 280ml
レンタル料 ¥12



どんぶり (大)
容量 : 1000ml / 直径 : 18 cm
レンタル料 ¥12



どんぶり (中)
容量 : 550ml / 直径 : 14.5 cm
レンタル料 ¥12



おわん (透明)
容量 : 300ml / 直径 : 10.5 cm
レンタル料 ¥12



皿 (中)
直径 : 22 cm
レンタル料 ¥12



皿 (小)
直径 : 19 cm
レンタル料 ¥12



コーヒーカップ
容量 : 200ml
レンタル料 ¥12



スプーン (大) (小)
レンタル料 ¥10

no image

割り箸 (間伐材使用)
¥250 / 一袋 50 本入

(2) 注意事項

①当日の食器の追加

本部で受け付けますが在庫状況によって貸出不可の場合もありますので予めご了承ください。

②食器の精算にあたって

未使用の食器があった場合でも注文数をお支払いいただきます。

*ただし、イベント中止の場合は以下のとおりとなります。

〔1 日のみ中止〕 各食器の申込数の半数分をご請求いたします。

〔2 日とも中止〕 ご請求はいたしません。

5. ブース内の給排水

(1) 使用するシンク

1つのテント（2団体で共用）に手洗い用シンク1台、食器洗い用シンク1台を設置します（写真参照）。



（写真）足踏み式シンクと給排水タンク

【サイズ】

外径：W600×D925×H1049mm

内径（シンク内）：W150×D467mm



(2) 給水方法

各ブースのシンクへの給水は、給水車到着の9時以降になります。運営スタッフが水の入ったタンクをブースに届けます。

(3) 排水方法

定期的に運営スタッフがタンクの水量をチェックし、交換に回ります。
可能な範囲で交換のお手伝いをお願いいたします。

給水車からの給水の様子



Ⅸ. 参加が決定してから当日までの流れ

「参加申込から決定までの流れ」は基本情報編の P.6 をご覧ください。

Ⅰ. 団体活動紹介用写真・企画・食販に関する書類の提出

〆切日：2013 年 8 月 20 日（火）

【提出先】

（特活）横浜 NGO 連絡会 よこはま国際フェスタ 2013 担当

<メール> dantai@yokohama-c-plat.org

<郵送先> 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

Ⅱ-1. 食販ブース参加団体向け説明会および講習会

* 参加必須

【日時】2013 年 9 月 21 日（土）10：30～12：00

【場所】JICA 横浜 4F かもめ

【内容（予定）】

1）食販ブース運営に関する説明。

2）食品衛生管理方法

* 当日、ブースに入るスタッフの方は必ずご出席ください。

* ブースの抽選会は午後に行います。

Ⅱ-2. 参加団体ミーティング

* 参加必須

【日時】2013 年 9 月 21 日（土）13：30～16：30

【場所】JICA 横浜

【内容】1）よこはま国際フェスタ 2013 説明／質疑・応答

2）参加団体グループディスカッション（仮称）

フェスタ当日だけではなく、参加団体が一堂に会するこの日を利用して、参加団体間の交流や情報交換の場を設けています。お忙しいこととは存じますが、ぜひご参加ください。

3）ブース抽選会

* プログラム終了後、参加についての個別相談もお受けいたします

Ⅱ-3. ブルーライトセッション September

*オプション

【時間】 2013 年 9 月 21 日（土） 17：00～19：00

【場所】 同会場

【対象】 「フェスタ 2013」「フォーラム 2014」参加団体

運営ボランティア

プラットフォーム運営委員団体

【会費】 一般：¥2,000 学生：¥1,500

プラットフォーム事業に関わるみなさまとの交流会です。 ぜひご参加ください！

Ⅳ. 参加費のお支払い

【〆切日】 2013 年 9 月 27 日（金）

1. お支払後に参加団体側の都合により参加のキャンセルおよび申込み内容の変更があった場合は、返金できませんのでご了承ください。
2. 〆切日を過ぎてもお支払いがない場合は、参加を取り消させていただく場合があります。

Ⅴ. フェスタ 2013 開催

2013 年 10 月 19 日（土）、20 日（日）

X. 【DL.4】「よこはま国際フェスタ 2013」参加申込書 記入方法

本文中にある記号（ **資料 P.** ）は本要項中の参照ページを示しています。

1. 団体名

正式団体名を記載してください。

2. フェスタ 2013 への参加目的

参加団体決定にあたり参考にさせていただきます。[文字数] 100～200 文字

3. 出展内容（web などで紹介します）

100～200 文字以内でご記入ください。

4. 参加ブース

1) 参加ブース 2) 食販ブース

①参加団体の出展場所は、一般ブース、食販ブースとなります。ステージへの出演やワークショップブースは公募していません。 **資料 P.5～7**

「一般ブースで可能なこと」「食販ブースで可能なこと」をご参照ください。

②参加区分を確認をしてください。 **資料 P.8～11**

③参加区分によって、申込み可能なタイプが異なります。 **資料 P.8～11**

④食販ブースへのキッチンカーでの参加は軽自動車のみとなります。

⑤該当する参加区分、参加タイプの欄に「○」をしてください。

3) オプション **資料 P.12**

①記載してある備品以外は各団体で用意してください。

②机とイスを追加する場合は、ブース内に設置可能かどうか確認をしてからお申込みください。

③代替品を持ちこむ場合は、安全に配慮されたものに限りします。

④食販ブースで火気を使用する場合は容量が 1.5L 以上に消火器の設置が必須です。
オプション申込可能です。

6. 事務連絡ご担当者様の情報／資料送付先（非公開）

通常は、E-mail でご連絡しますが、決定通知書やご請求書等は郵送いたします。

7. イベント当日および緊急時の連絡先（非公開）

フェスタが中止の場合など、緊急時に連絡がとれる電話番号をご記入ください。

* お預かりした個人情報は、フェスタに関する連絡のみに使用いたします。

これで「よこはま国際フェスタ 2013 参加申込書」への記入は終了です。ご提出資料を再度ご確認ください、ご提出をお願いします。

【提出資料】

◀ 本編でご案内 ▶								◀ 別編でご案内 ▶	
	継続団体 新規団体		新規団体					継続団体 新規団体	
ダウンロード 資料 No.	DL.1	DL.2	DL.3	—	—	—	—	DL.4	DL.5
資料 参加区分	① プラットフォーム 事業参加申込書	② 同意書	③ 新規団体 プロフィール	④ 2012年度 事業報告書	⑤ 2012年度 決算書	⑥ 役員名簿	⑦ 定款・規約	⑧ フェスタ 参加申込書	⑨ フォーラム 参加申込書
NGO/NPO	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域国際化協会	○	○	○	○	○	○		○	○
国際機関	○	○	○	○	○	○		○	○
行政／大使館	○	○						○	○
大学／各種学校	○	○	○	○	○		○	○	○
企業	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小・中・高等学校／ 外国人学校	○	○	○	○				○	○
中小企業応援枠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソーシャル ビジネス応援枠	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【提出にあたってのお願い】

* 可能な限り E-mail 添付をお願いします。

① 事業報告書などページが多い場合は郵送でも構いません。

ただし、同意書は押印の上、郵送をお願いします。

② E-mail の件名に「よこはま C プラット事業参加申込」と明記をしてください。

③ 「参加基本フォーム」「フェスタ 2013 申込」「フォーラム 2014 申込書」の
ファイル名の『name』の部分に団体名を入力してください。

お疲れさまでした！

